

平成 20 年度燧灘卵稚仔調査

第 7 回

平成 20 年 7 月 17 日

カタクチイワシ卵の出現状況（燧灘）

前回より減少したが、前年同時期よりも多かった。

前年	平成 19 年 7 月 18 日（17 点の平均）	5.24 個
前回	平成 20 年 7 月 1 日（6 点の平均）	42.67 個
今回	平成 20 年 7 月 16 日（17 点の平均）	17.65 個

カタクチイワシ稚仔魚の出現状況（燧灘）

前回及び前年同時期よりも増加した。

前年	平成 19 年 7 月 18 日（17 点の平均）	1.76 尾
前回	平成 20 年 7 月 1 日（6 点の平均）	5 尾
今回	平成 20 年 7 月 16 日（17 点の平均）	9.88 尾

プランクトン調査（燧灘）

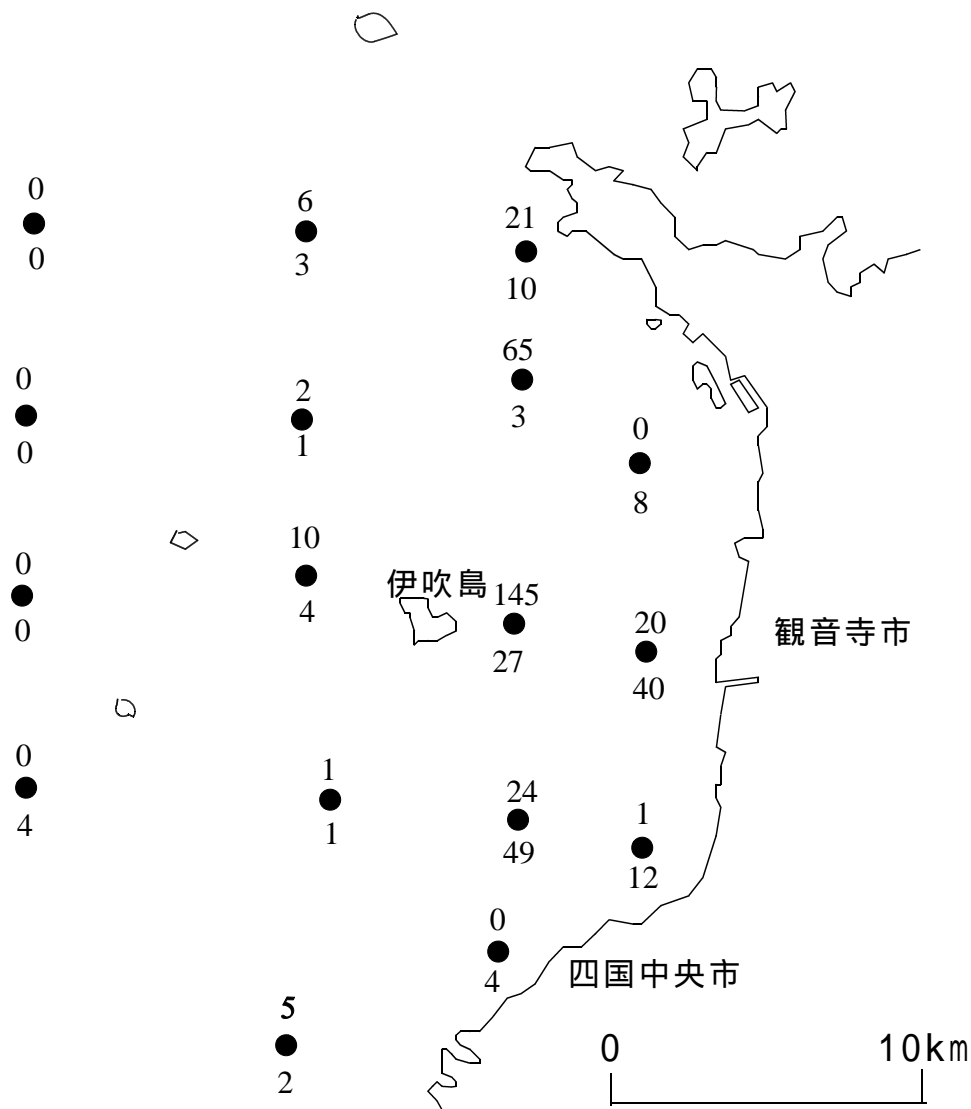
餌として価値のある枝角類（ミジンコ類）が優占していた。

魚探調査（燧灘）

円上島北部の海域で魚群が確認された。

次回の調査は 8 月 1 日（金）の浅海定線調査に合わせて実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況 (7.16)

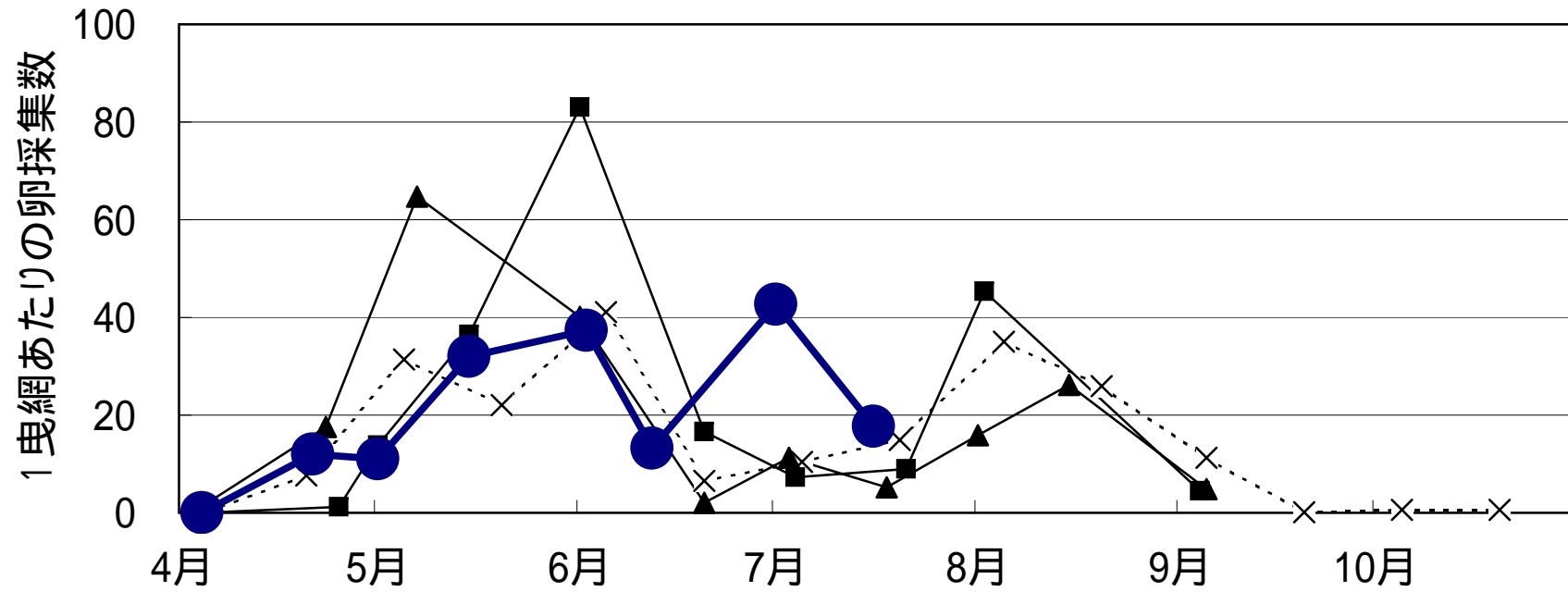


凡例

の上側はカタクチ卵数

下側はカタクチ稚仔数を示す。いずれも1曳網当りの数

1	1	卵数
0		稚仔数



燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況

...x... 平均値 (H5-H19) —■— 平成18年 —▲— 平成19年 —●— 平成20年

平成20年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(7回目)

7月16日

S T	曳網水深(m)	表水温()	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔
H 1	20	30.3	21	0	4	10	0	9
H 2	20	30.3	65	0	2	3	0	1
S 1	20	30.2	0	0	0	8	0	4
S 2	20	29.7	20	0	10	40	0	5
H 3	20	29.3	145	0	3	27	0	2
S 3	20	28.6	1	0	9	12	0	3
H 4	20	29.1	24	0	3	49	0	6
H 5	20	29.4	0	0	8	4	0	5
S 10	20	30.1	5	0	7	2	0	2
H 6	20	28.8	1	0	0	1	0	5
H 7	20	27.8	10	0	2	4	0	9
S 7	20	26.9	2	0	4	1	0	4
S 11	20	27.8	6	0	6	3	0	6
S 12	20	26.0	0	0	3	0	0	4
S 13	20	25.4	0	0	2	0	0	7
S 14	20	26.5	0	0	1	0	0	11
S 15	20	27.5	0	0	8	4	0	16
合計			300	0	72	168	0	99
6点平均		29.1	40.8	0.0	3.0	14.7	0.0	4.7
平均		28.5	17.65	0.00	4.24	9.88	0.00	5.82

6点平均は浅海定線調査を行っているH2～H7の平均